

第6回九州角膜フォーラム

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のご高配を賜り誠に有難う御座います。

さて、この度下記要領にて「第6回 九州角膜フォーラム」を開催いたします。

先生方におかれましてはご多忙のことと存じますが、ご参加頂きますようお願い申し上げます。

謹白

記

日時：2022年11月12日(土) 17時30分～19時30分

場所：エルガーラホール 8F 「大ホール」

会費：1,000円

17:30～18:30

シンポジウム 「角膜疾患への新しい挑戦」

1部 チャレンジ難症例

座長：横山 勝彦先生(大分大学)

- ・「小児の円錐角膜」
- ・「全層角膜移植を要した角膜実質炎の1例」
- ・「診断に難渋した角膜輪部異形成の1例」

森重 直行先生 (大島眼科病院)

中尾 功先生 (佐賀大学)

杉田 直大先生 (宮崎大学)

2部 新しい角膜に対する治療

座長：門田 遊先生 (久留米大学)

- ・「遅延性角膜上皮欠損に対してGrowth factor rich plasma点眼が有効であった1例」

子島 良平先生 (宮田眼科病院)

- ・「羊膜移植の今後の展開」

上松 聖典先生 (長崎大学)

18:30～19:30

特別講演

座長：内尾 英一先生 (福岡大学)

宮田 和典先生(宮田眼科病院)

「再生医療と医療イノベーション」

藤田医科大学教授

藤田医科大学東京 先端医療研究センター準備室長

榛村 重人先生

- ・ お弁当を準備しております。

- ・ お問い合わせ先 千寿製薬(株)九州支店 九州第一グループ 三島 邦洋 (080-6232-7643)

共催：九州角膜研究会 千寿製薬株式会社

特別講演

「再生医療と医療イノベーション」

藤田医科大学教授
藤田医科大学東京 先端医療研究センター準備室長
榛村 重人先生

2014年に理化学研究所（当時）の高橋政代先生が世界で初めてiPS由来網膜色素上皮細胞シートを患者に移植して以来、眼科領域は常に再生医療の先陣を切ってきた。保険収載されている再生医療等製品は現段階で16品目あるが、そのうち3つが角膜疾患を対象とする培養上皮シートである。今後はさらに、水疱性角膜症に対する培養角膜内皮細胞移植なども承認される見通しである。我々の研究室では、iPS由来角膜内皮代替細胞の臨床研究及び、炎症性眼表面疾患に対するヒト脂肪由来間葉系幹細胞注入療法の臨床研究を始める予定である。さらに医療全体を見渡せば、細胞治療という狭義の再生医療の他に、遺伝子治療、創薬開発、癌の治療や生殖医療など広義の再生医療技術が日進月歩で開発されている。本講演では、再生医療の現在地と、今後起こりうる医療イノベーションについて分かりやすく解説する。

ご案内



エルガーラホール

〒810-8717
福岡県福岡市中央区天神1丁目4-1
092-711-5017